

令和2年6月9日

各位

徳島県剣道連盟
会長 三木 毅
(公印省略)

全日本剣道連盟のガイドラインに関する補足説明について（通知）

全日本剣道連盟（以下全剣連）が6月4日に公表した「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」について、全剣連から新たに別添のとおり補足説明がありましたので通知します。

なお、先に通知しました

全日本剣道連盟の「対人稽古自粛」の解除について

(令和2年6月5日付、徳島県剣道連盟会長名通知文)

において

ガイドライン「その他」の項目中

■団体間の交流、出稽古は当面禁止する。

の解釈については、県内外及び各地域での剣道大会や錬成会も含みます。

と通知していましたが、全剣連の今回の補足説明では

大会を禁止する趣旨ではありません。

との新たな解釈が示されました。

しかし、徳島県剣道連盟は、剣道がいわゆる「3密」に該当する恐れがあり、新型コロナウイルスの感染源となりうる口からの飛沫飛散が非常に多いという事実を踏まえ、また新型コロナウイルス感染症の第二波が生じる可能性も多分に考えられことから、県下及び各地域での大会、錬成会等については慎重な姿勢での開催及び運営を行うこととします。

このため県連盟や各地域での大会、錬成会等の行事については、本年度は長期的展望に立ち、毎年開催しているからとの安易な理由ではなく

- 現況下における大会等の開催の必要性
- 県感染対策本部、教育委員会、競技団体の方針
- 大会開催規模、県外からの参加状況

等を検討し慎重な開催、運営を行って下さい。ご理解のほどよろしくお願い致します。

以上

本件担当 理事長 藤川和秋（携帯 090-2786-5975）